

中小企業景況調査 近畿版

(2009年1 3月期)

～ 中小企業の業況は、急速に悪化している～

業況判断DIは、製造業、非製造業ともにマイナス幅が拡大した。(全産業 42.0 51.6)

来期の見通しは、製造業で若干の改善、非製造業で悪化、全産業では横ばいの見通しとなっている。

<平成21年1～3月期実績の概要>

(1)業況判断DIは、51.6となり前期比 9.6ポイントと9期連続悪化。

産業別では、前期と比べて、製造業(16.5ポイント)が7期連続、卸売業(7.3ポイント)が5期連続、小売業(7.3ポイント)が9期連続、サービス業(8.8ポイント)が3期連続、建設業(6.9ポイント)が2期連続で悪化。

(2)売上額DIは、45.6となり前期比 9.2ポイントと4期連続悪化。

(3)売上単価・客単価DIは、31.8となり前期比 11.3ポイントと3期連続低下。

(4)原材料・商品仕入単価DIは、15.7となり前年同期比 32.5ポイントと2期連続低下。

(5)経常利益DIは、60.3となり前期比 10.3ポイントと11期連続悪化。

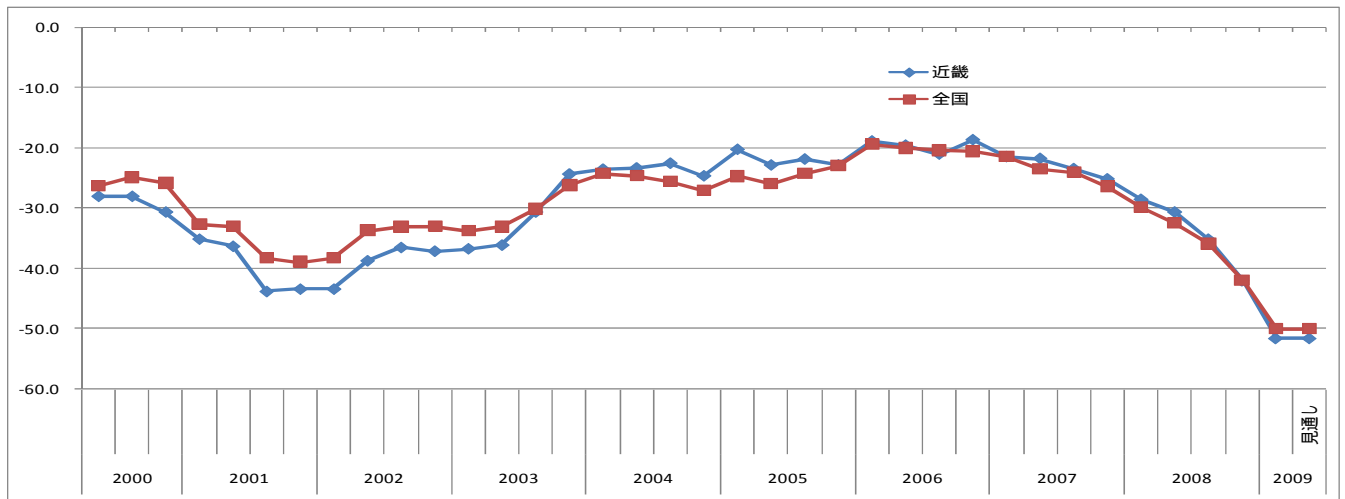
(6)資金繰りDIは、36.6となり前期比 6.6ポイントと4期連続悪化。

(7)従業員数DIは、12.9となり前期比 5.7ポイントと3期連続悪化。

(8)設備投資を実施した企業割合は、9.5%となり前年同期と比べて3期連続低下。

(注)DIとは「ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)」の略で、「増加」「好転」したなどとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

<業況判断の推移>



	2006年			2007年			2008年			2009年			
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6 見通し
近畿	19.5	21.0	18.6	21.4	21.7	23.4	25.1	28.5	30.6	35.1	42.0	51.6	51.6
全国	20.0	20.4	20.6	21.4	23.5	24.0	26.4	29.8	32.5	35.9	42.0	50.0	50.0

<調査要領>

- 調査時点 平成21年3月1日時点
- 調査方法 全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員による聴き取り
- 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業
調査対象企業数：2,752、有効回答企業数：2,650、有効回答率：96.3%

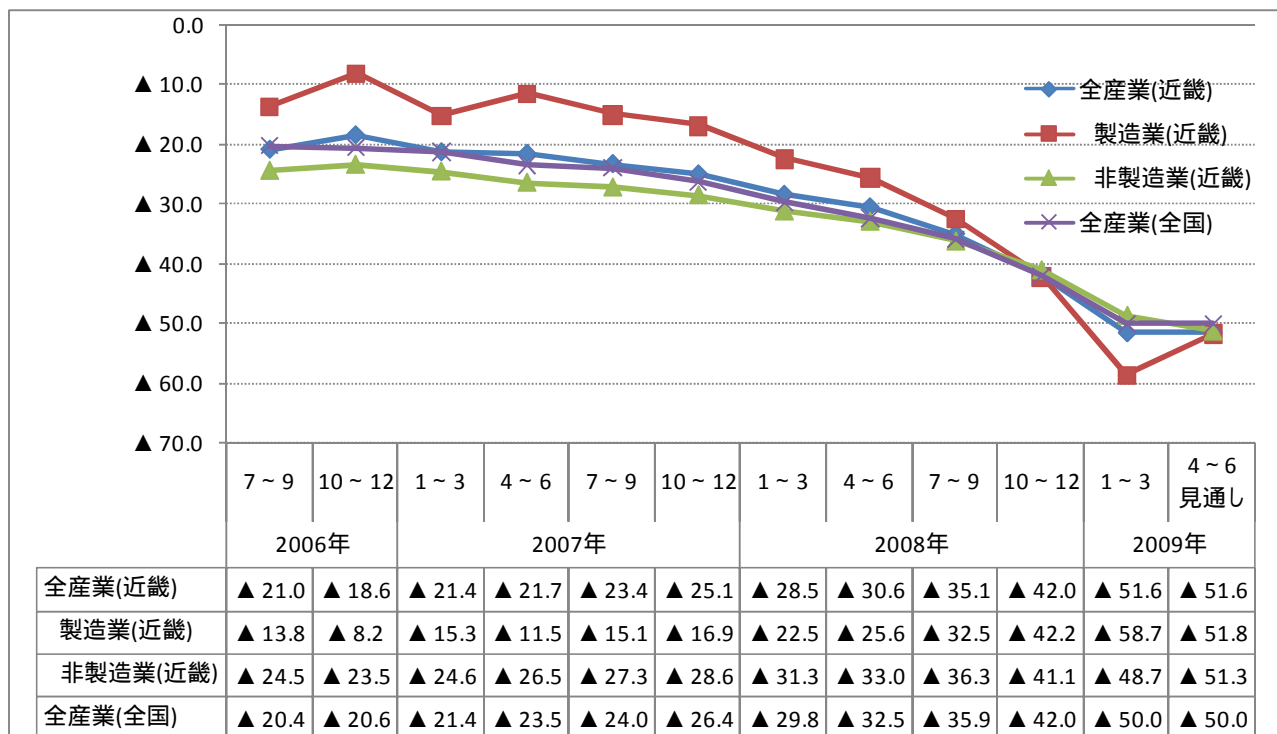
(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 総務企画部 調査課

担当者：河村、田口 電話：06-6966-6004

1. 業況判断DI (「好転」 - 「悪化」 前期比季節調整値)

1 - 業種別業況判断DI



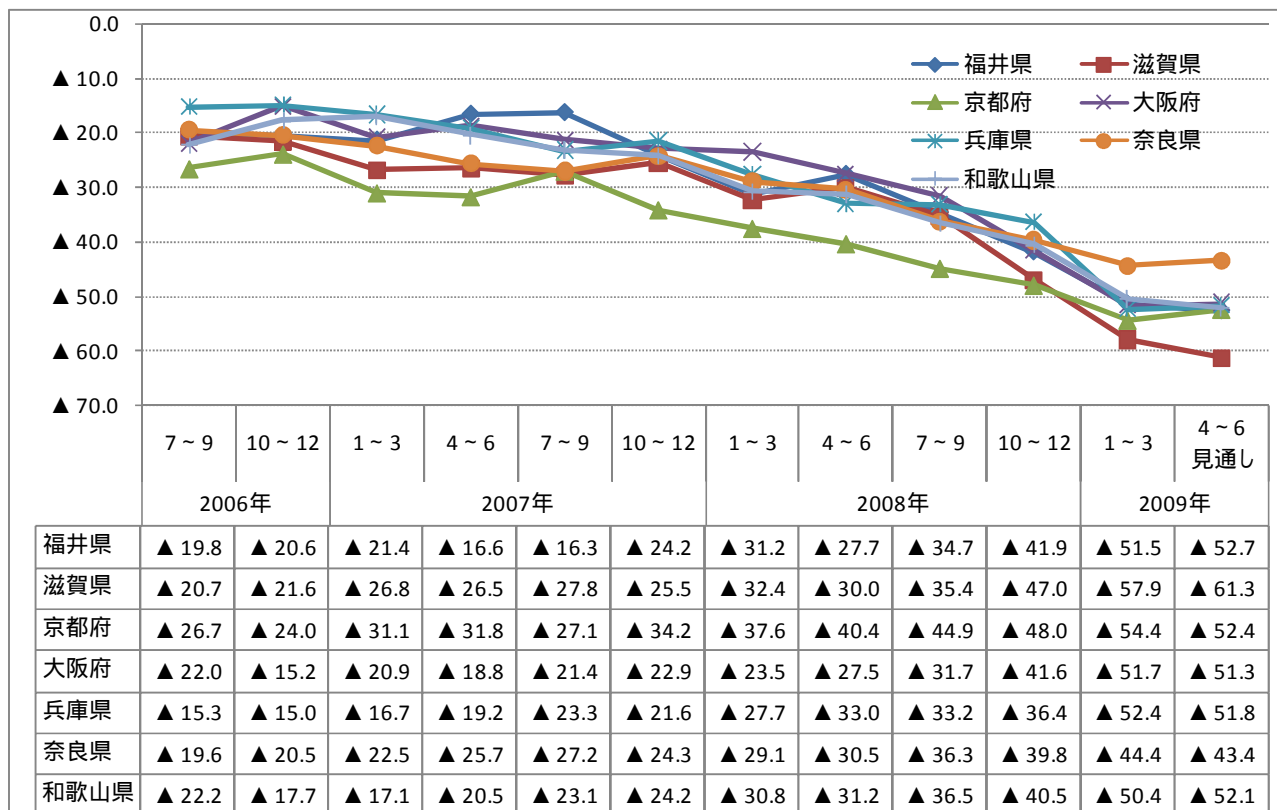
(製造業)

業種	2007年		2008年				2009年	2009年
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月見通し
食料品	12.9	10.8	23.1	27.2	30.9	28.9	27.5	31.0
繊維工業	27.9	28.0	32.3	27.8	42.6	42.5	59.6	50.7
木材・木製品	35.9	39.3	29.0	32.8	39.6	31.2	40.0	43.9
家具・装備品	25.5	33.9	36.9	37.5	34.7	54.3	71.7	70.9
パルプ・紙・紙加工品	14.0	16.4	14.6	11.9	26.3	37.0	69.4	32.3
印刷	20.4	8.2	25.8	30.1	30.1	59.4	60.0	56.2
化学	4.9	20.4	23.9	35.2	23.5	50.6	43.1	43.9
窯業・土石製品	19.9	24.8	28.4	20.0	30.5	22.2	43.5	32.7
鉄鋼・非鉄金属	2.2	12.1	9.8	7.8	15.9	64.7	73.0	71.3
金属製品	17.1	16.5	21.8	19.4	18.1	59.4	78.2	69.1
機械器具	1.8	3.5	15.9	15.0	23.5	37.8	65.5	59.6
電気・情報通信 機械・電子部品	7.1	0.9	2.0	16.2	46.1	62.0	76.1	60.0
輸送用機械器	0.9	4.8	4.2	9.4	25.8	41.4	87.3	37.8
その他の製造業	7.9	21.2	22.8	39.5	44.7	42.6	56.0	49.3

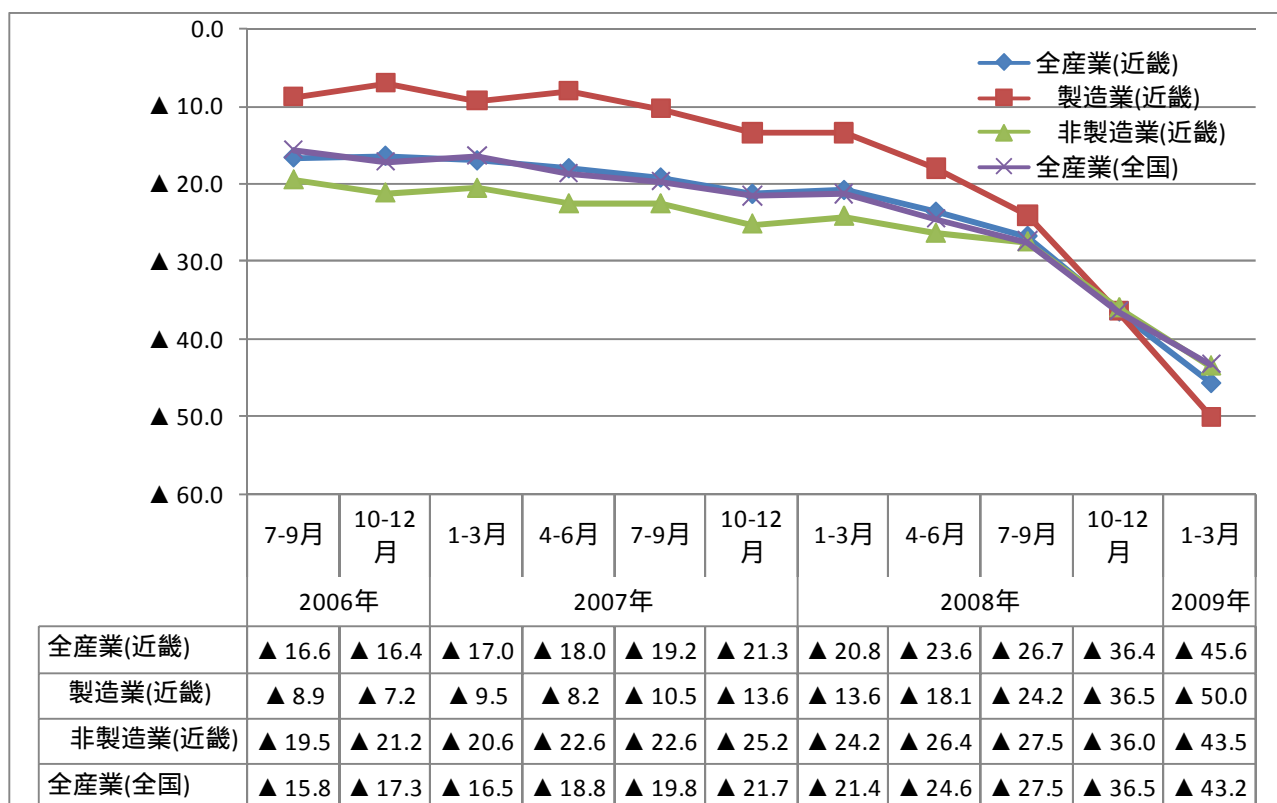
(非製造業)

産業・業種	2007年		2008年				2009年	2009年
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月見通し
建設業	30.1	33.0	37.0	39.8	38.0	42.8	49.7	57.6
卸売業	14.5	14.0	16.4	23.8	30.3	40.8	48.1	44.9
小売業	35.8	36.9	38.8	40.6	42.6	45.3	52.6	52.7
サービス業	19.9	21.5	26.3	25.0	30.7	35.5	44.3	48.5
飲食・宿泊業	19.9	26.3	34.2	33.0	40.2	41.5	52.3	48.6
対個人サービス業	24.2	23.8	30.6	26.1	32.3	37.2	44.2	55.3
対事業所サービス業	8.2	11.0	7.1	17.2	22.1	27.3	38.1	33.7
情報通信・ 広告業	18.8	9.5	2.2	8.9	0.8	23.2	39.3	34.7

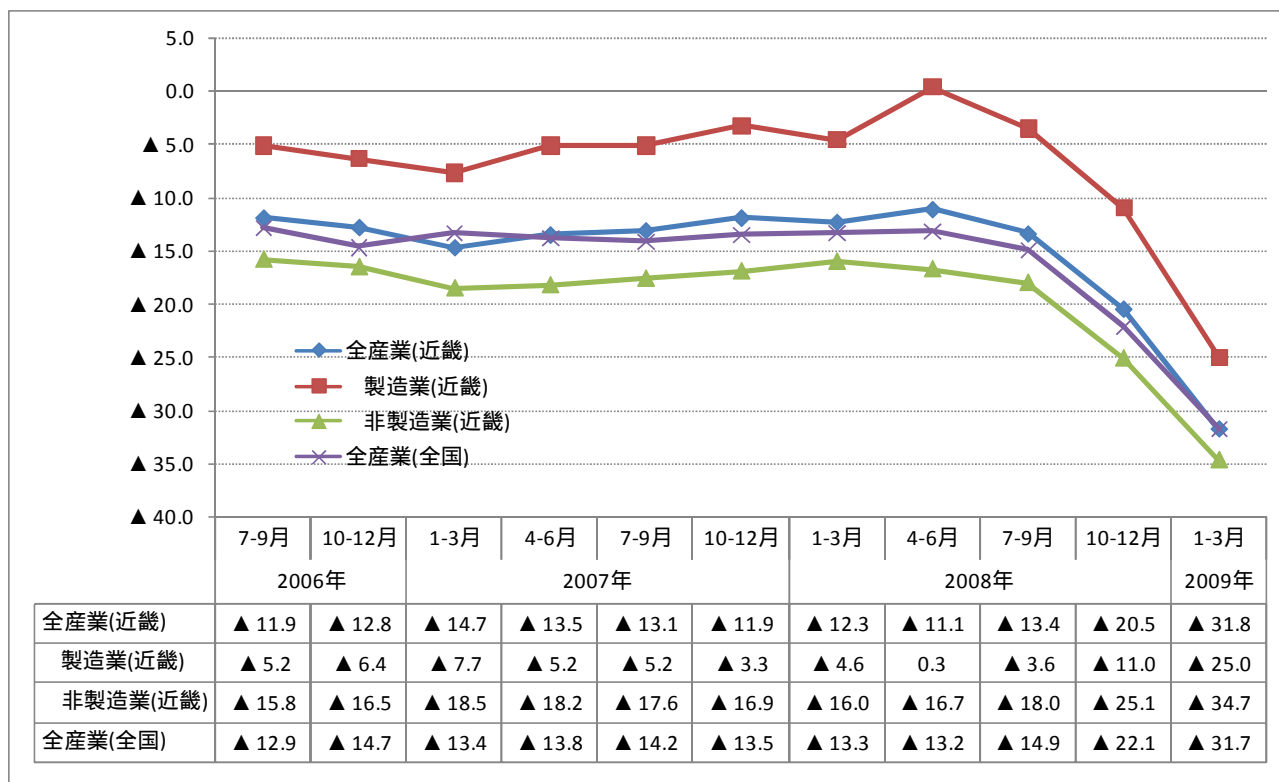
1 - 府県別業況判断DI



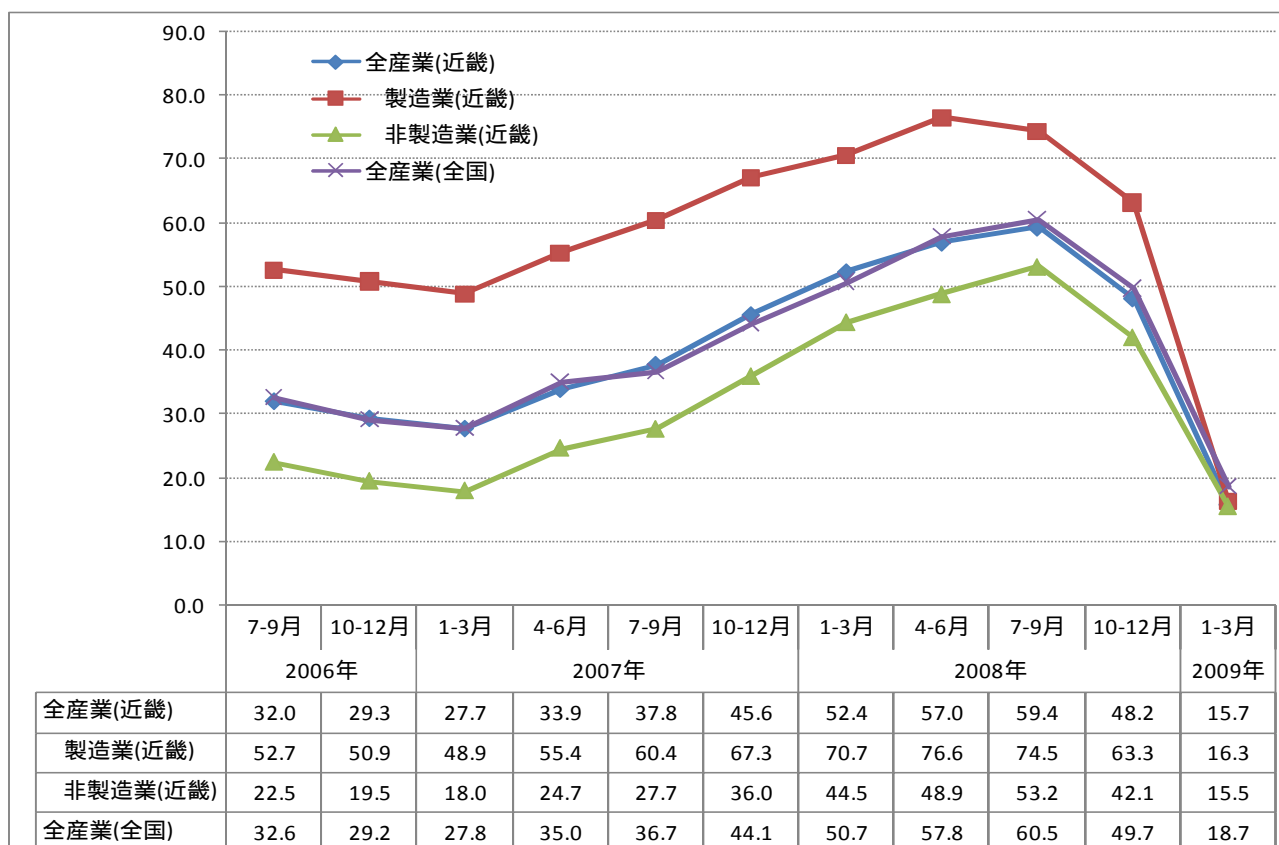
2 . - (1) 売上額DI (「増加」 - 「減少」 前期比季節調整値)



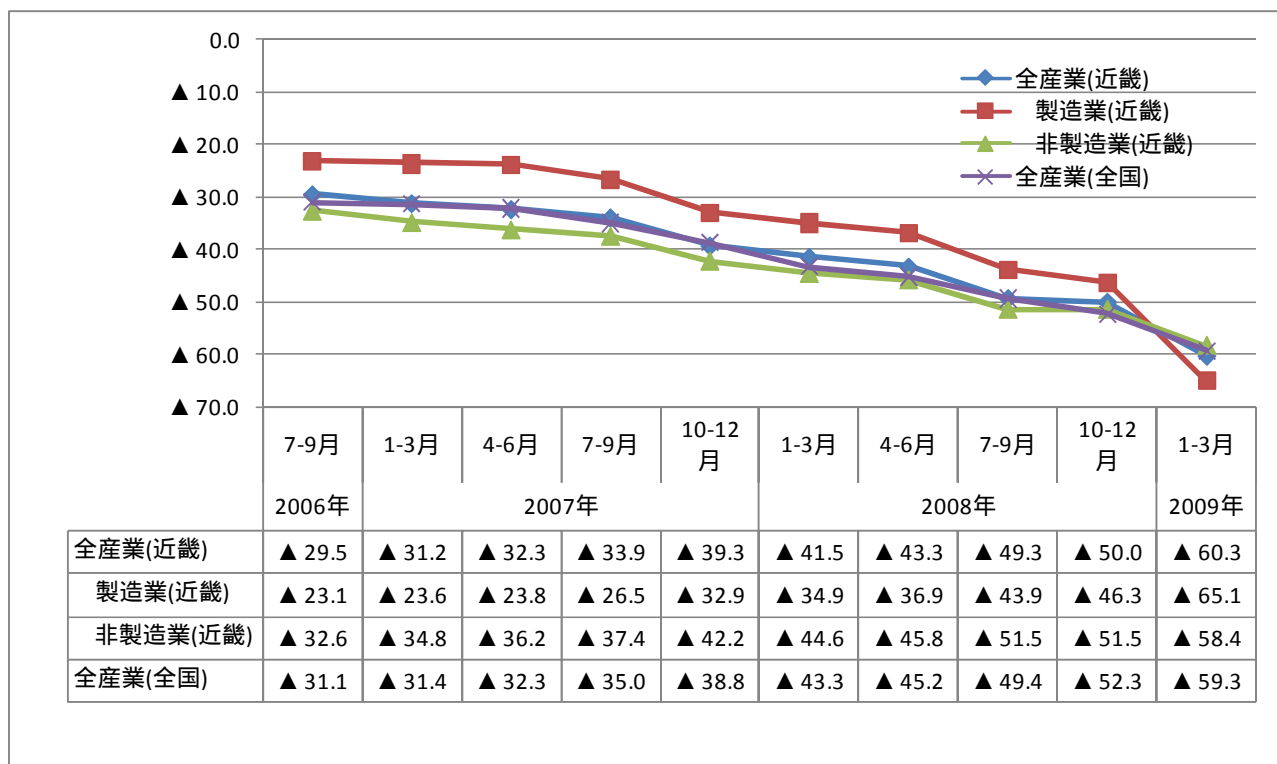
3. 売上単価・客単価D I (「上昇」 - 「低下」 前期比季節調整値)



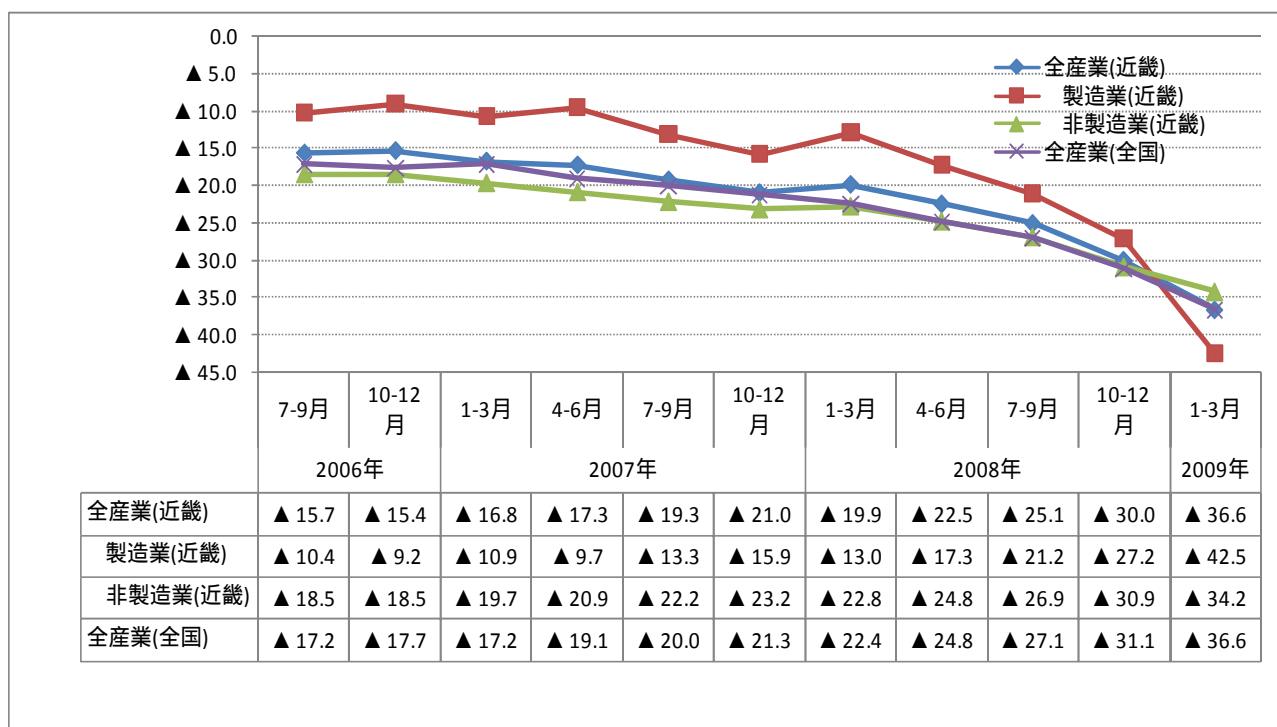
4. 原材料・商品仕入単価D I (「上昇」 - 「低下」 前年同期比)



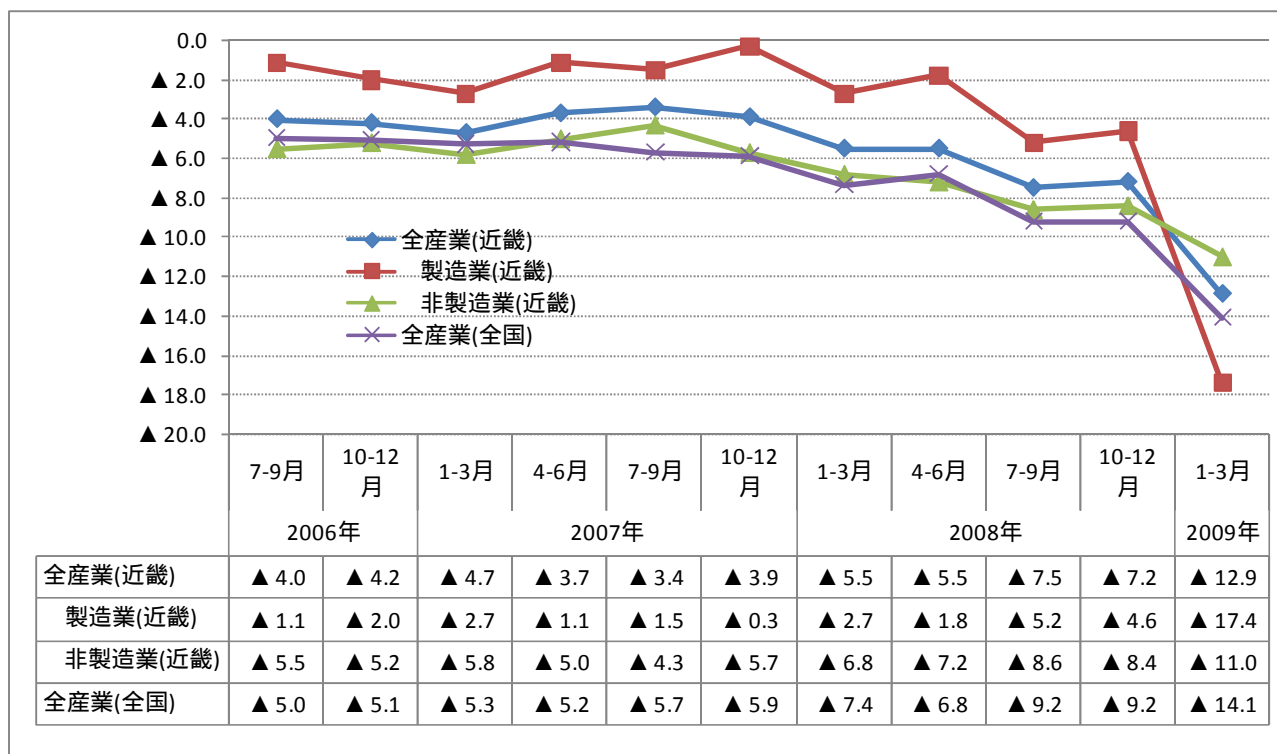
5 . 經常利益 D I (「好転」 - 「悪化」 前年同期比)



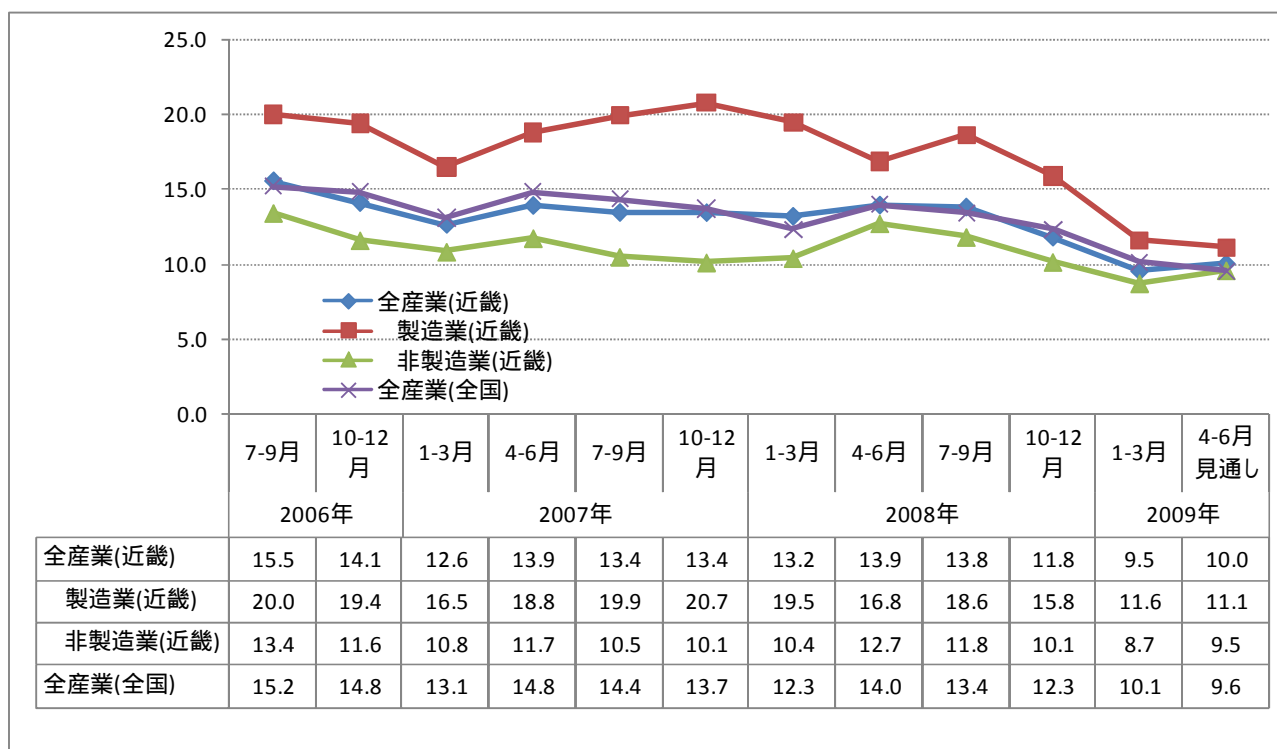
6 . 資金繰り D I (「好転」 - 「悪化」 前期比季節調整値)



7. 従業員数D I (「増加」 - 「減少」 前年同期比)



8. 設備投資実施企業割合 ((実施企業 / 回答企業) × 100 単位：%)



以上